

令和6年度栃木県立宇都宮高等学校書道部の活動報告				
月	報告欄	チェック欄		
4月	○1年生の入部者がいないが引き続き勧誘しながら少数精鋭で頑張らせたい。 ○うつのみや市民芸術祭出品にむけての作品制作。 ○部展に向けての作品制作（臨書作品）	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
5月	○部展、国際高校生選抜書展出品のための作品制作。 ○宇都宮市民芸術祭にて出品者全員入選。	休養日	教頭	校長
		土日祝日（1日、2日除く）・定期 考査1週間前		
6月	○部展に向けての作品制作 ○下野の書展高校生の部出品作品制作	休養日	教頭	校長
		土日祝日・定期考 査1週間前		
7月	○部展に向けての作品制作 ○8日（月）部展作品批評会 最終選考までの課題を各自が明らかにする ○12日（金）部展作品最終選考会 ○部展作品裏打ち作業 ○瀧墨展開催24日～26日	休養日	教頭	校長
		日曜日・期末考査 期間中		
8月	○第47回全国高等学校総合文化祭岐阜大会参加 3年薄井咲弥 ○下野教育書道展作品制作 ○国際高校生選抜書展作品制作	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
9月	○下野教育書道展作品制作 ○宇高祭校内発表ギャラリー展示・パフォーマンス披露	休養日	教頭	校長
		土日祝日（3日除 く）・定期考査1 週間前		
10月	○栃木県高等学校書道展の作品制作 ○古典臨書作品練習 ※下野教育書道展 特選 1年 小倉奏楽 金賞 3年 薄井咲弥、銅賞 1年 望月颯人	休養日	教頭	校長
		土日祝日（1日、2日除く）・定期 考査期間中		
11月	○栃木県高等学校書道展の作品制作 ○古典臨書作品練習	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
12月	○栃木県高等学校書道展出品 ※ 優秀賞 1年小倉奏楽（次年度全国総文祭代表内定）、秀作賞 1年望月颯人 受賞 ○栃木県学校教育書写書道展作品展 大賞 条幅の部 1年 小倉奏楽	休養日	教頭	校長
		土日祝日 年末年始		
1月	○書き初め展作品制作 ※ 準特選 1年 小倉奏楽 金賞 3年 薄井咲弥 ○部展に向けての作品制作	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
2月	○部展および、大作展に向けての作品検討	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
3月	○大作書展出品に向け練習開始。 ○次年度の部展に向けて作品制作開始	休養日	教頭	校長
		土日祝日		
年間を通した反省	高文連の生徒実技講習会が久しぶりに開催され、意欲をもって参加できた。部展（瀧墨展）も今までのように無事に開催できた。特に部展は少人数での開催になったため、準備、飾りつけ等が人数不足で大変な苦労を余儀なくされたが、なんとか例年通りの質を確保しながら開催できたことはとてもよかった。自分の作品制作だけでなく、社会とのつながりや、人とのつながりの大切さ、見に来てくださる人との触れ合いを通し充実した3日間を経験した。次年度の部展に向けてもさらに人としての成長を促せるような指導を工夫して行きたい。また、今年度も次年度の全国総文祭代表選出など優秀な結果を残せた。後輩たちには先輩の頑張りをしっかり引き継がせ、さらなる高みを目指す指導をしていきたい。	教頭	校長	